

平成 2 5 年度実施 行政提案型協働事業 事業提案一覧

平成 2 4 年 9 月 2 6 日現在

	事業名	提案課名	事業の目的・概要	提案団体名	新規・継続
1	外国籍市民支援放送拡充事業	文化・交流課	緊急災害時等に、外国籍市民に対する確かな情報発信が出来るようにするため、バリエーションを持たせた多言語による緊急時対応録音放送を用意するとともに、現在のように個人に放送をお願いしていると、緊急時に放送出来ない可能性がでてくるため、市民活動団体との協働関係に変更することにより、複数の情報発信コーディネーターを用意し、緊急災害時等にも滞りのない情報提供ができる体制に拡充する。	多文化共生ひらつか情報局	新規
2	食品の放射性物質簡易検査	市民情報・相談課	消費者である市民の食に対する不安を解消するため、消費者庁及び独立行政法人国民生活センターから放射性物質検査機器 1 台の貸与を受け、市民が持ち込んだ市民が消費する食品（お米、野菜等）の放射性物質簡易検査を実施する。	NPO 法人 ひらつかエネルギーカフェ	新規
3	協働による地域づくり事業 ～地域の課題解決に向けた 市民活動団体との連携～ （ひらつか地域づくり市民大学）	社会教育課 （中央公民館） 協働推進課	地域の中の様々な団体・機関の協働をコーディネートし、地域経営の視点をもちながら、ニーズに基づいた計画的なまちづくりを推進することのできるリーダーを養成するため、「ひらつか地域づくり市民大学」を市民活動団体のノウハウを活かして開講する。 また、人材バンク構築に向けての調査・研究を行い、併せて公民館のまちづくりセンター（地域の拠点）化に向けた事業とする。	湘南 NPO サポートセンター	新規
4	応急手当普及・啓発事業 （応急手当講習会等の実施）	消防救急課	市民の救命率向上のため、応急手当普及員として平塚市が行う普通救命講習会・応急手当講習会を実施し、応急手当の普及・啓発を図り、市民が安心して安全な生活できるまちづくりを目的とする。	ひらつか応急手当協力会	継続 （2 年目）